



そら見ろ、戸田が言ってきた通りだろ!

**「トボス29億円補償イチャモン訴訟」は、
地裁も高裁も最高裁も、元右翼社長+
共産党の原告側完全敗訴で終わったよ!**

こうとうむけい

2013年 ▼それは原告主張が荒唐無稽な代物だったから!

維新府議の宮本が6月市長選への出馬表明したが、税金迂回寄付がばれて断念。2017年市長選必勝を期す。



▲「税金浪費事業」と言うのは、

- (1) 必要の無いものを作った場合か、
- (2) もっと安く作れる方法があるのにそうしなかった場合の2つの場合だけ!



しかし新体育館建設は、(1)他市から40年遅れでエアコン付き総合体育館という絶対必要なものを作った(しかも最適地に!)

(2)「市が取った手法より安く作れる手法が無い」事は、共産党もそういう手法を全く示せなかった事から明白!

(3)裁判で原告が主張した「安上がり手法」は、議会では恥ずかしくて持ち出せないレベルの荒唐無稽なもの!

(この点は本通信4ページで詳しく説明しているのでぜひ読んで下さい)

(4)共産党は議会と裁判とで「2枚舌」を使ってきたのだ!

・・・戸田は議会でもHPでも、これをずっと指摘してきた!

11月

●突如、毎日新聞テレビがトボス補償への非難報道!全マスコミがすぐ追随!

11/12: 右翼街宣車1台が来て大音響で「戸田先生は調査しろ」と要求!



門真の右翼=誠導一靖聯合会会長の足立

11/18: 右翼街宣車18台! 大音響で園部市長非難と戸田に調査要求



東大阪右翼の堂村政治結社明皇太会何度も逮捕収監!

★戸田が単身立ち向かう!

同日、竹内社長が市に監査請求



元右翼の売名家=竹内社長市議選に何度も出て落選。

◆マスコミは「トボス補償は違法性無し」の論調に!
▲しかし共産党と緑風クラブは市非難の姿勢を明示!
▲右翼問題は全く無視で!

★戸田が光亜興産の市職員接待旅行問題を追及し、マスコミでも報道!

●マスコミは「何でもいから園部市政を叩け!」と動く!

2014年

右翼が何度も街宣!役所や議会にも来て議員を威迫!



3/9: 右翼車20台が戸田非難で襲来!戸田は単身立ち向かう!

3/18: 竹内社長が起こしたトボス賠償裁判第1回め!

6/17: 第2回法廷: この時から共産党グループ「住みよい門真をつくる会」の12人も原告合流
●右翼と共産党が野合した裁判闘争に!

2015年

共産党と緑風議員以外は右翼から攻撃街宣の被害に!

★市議選直前の4/5に戸田が右翼街宣禁止仮処分を勝ち取った!

●戸田にデマ攻撃!市議選では正義の味方ツラ下げる。共産党らは順位向上

2016年

6月、園部市長死去

7月市長選で宮本が当選! 右翼と緑風のトボス問題批判なしに!

2017年

★7/6地裁判決で原告完敗!

2018年

★6/13高裁判決で原告完敗!

★12/14最高裁決定で原告完敗!